

制限レベル	1	2	2.5	3	4
制限状態	通常	一部制限	制限	大幅制限	構内活動原則禁止
概要	手洗い等を行いながら、通常の活動が行われる	感染のリスクを避けながらの活動	感染のリスクの回避を優先した活動	感染リスクの回避を最優先した活動	最低限の教育機能を維持する活動
授業	対面授業。 指定された授業のみインターネット・ツールを用いたオンライン授業。	原則、感染防止措置を十分に行った上で対面授業。 指定された授業のみインターネット・ツールを用いたオンライン授業。	対面授業とインターネット・ツールを用いたオンライン授業の併用	原則、インターネット・ツールを用いたオンライン授業	インターネット・ツールを用いたオンライン授業のみ
学生(寮生を除く)の入構	通常	一部制限	一部制限	入構制限	入構禁止
教員勤務体制	通常勤務	対面授業・校務:通常の出勤 オンライン授業:必要に応じて出勤	必要性に応じて出勤	必要性に応じて出勤 (在宅勤務を推奨)	在宅勤務
職員勤務体制	通常勤務	時差出勤を含む通常勤務	一部変則的通常勤務	一部変則的通常勤務	在宅勤務
課外活動	通常	事前申請により、検査等での感染防止措置を図り対面活動を許可。(一部活動に制限あり)	学内外での対面活動の自粛要請。事前申請により、感染防止措置を行った上でミーティングや個人活動を中心とした対面活動を許可。	構内での活動への強い自粛要請 (学外においても、複数名での対面を伴う活動への強い自粛要請)	構内での活動の禁止 (学外においても、複数名での対面を伴う活動は禁止)
窓口業務	通常 学生の利便性が高いものはメールまたはフォームを併用。	メールまたはフォーム等を推奨。対応・電話受信は、短縮開室・交代勤務による若干の制限。	原則メールまたはフォーム等で扱う。 窓口対応は、原則事前予約制とする。 電話受信は基本的に行わない。	メールまたはフォーム等で扱う。 窓口対応・電話受信は原則行わない。 メールまたはフォーム等で予約の上、電話応答の必要があるものは本学から電話。	メールまたはフォーム等のみ。 窓口対応・電話受信は行わない。
図書館	開館	条件付き開館 ①時短開館、②利用区域制限、 ③学外者利用制限あり、 ④相互協力、ILL継続（各機関の方針による制限あり）	制限付き開館 ①時短開館、②利用区域制限、 ③学外者利用・相互利用協定中止、④ILL継続	制限付き開館 ①時短開館、②利用区域制限、③学外者利用・相互利用協定中止、④ILL継続 ※状況が急速に悪化した場合は、緊急閉館	閉館
施設貸出	通常	原則、大学関係者に限る。予防措置を管理できる場合に限り許可。	原則、取止め	原則、取止め	取止め

2020年5月15日作成
2020年7月17日改定
2021年1月8日改定
2021年3月12日改定
2021年12月1日改定
2022年1月26日改定
2022年2月18日改定

これまで制限レベルの判断は緊急事態宣言の有無等、「社会的な感染状況」を基準としてきましたが、今後、政府や自治体からの要請内容が、状況の変化に応じて適宜調整される可能性が想定されます。これに臨機応変に対応するという必要性を踏まえ、2021年1月8日から、本学の方針や環境も勘案した適切な感染防止を進めるため表記の一部を改訂いたしました(2020年1月8日)。

2020年度後期の現状に即し、制限レベル2.5の表記を一部改変しました(2020年3月12日)。
2021年度後期の現状に即し、制限レベル2.0を中心に表記を一部改変しました(2021年12月1日)。